図 2.1 に示す 2 端子対回路 N の端子に流入する電流 I₁, I₂並びに端子間電圧 V₁, V₂の関係を

$$\left[\begin{array}{c}I_1\\I_2\end{array}\right]=\left[\begin{array}{cc}Y_{11}&Y_{12}\\Y_{21}&Y_{22}\end{array}\right]\left[\begin{array}{c}V_1\\V_2\end{array}\right]$$

と表した場合,行列 $\left[egin{array}{ccc} Y_{11} & Y_{12} \ Y_{21} & Y_{22} \end{array}
ight]$ は Y行列と呼ばれている.これを参考にして以下の問に答えよ.

- 1) 図 2.2 の回路はアドミタンスが Y₁である素子 2 個とアドミタンスが Y₂である素子 2 個からなる回路である. 図 2.2 の回路の Y 行列の各要素 Y₁₁, Y₁₂, Y₂₁, Y₂₂を求めよ.
- 2) 図 2.3 の回路において,抵抗,コンデンサ,コイルのそれぞれの値は R,C,Lである.このとき電圧伝送比 $T_1=rac{V_{out1}}{V_{in1}}$ を求めよ.
- 3) 図 2.3 の回路の入力電圧 V_{in1}と出力電圧 V_{out1}の位相差が 90 度となる角周波数ω₀を求めよ.
- 4) 図 2.3 の回路の入力インピーダンス $Z_{in} = \frac{V_{in1}}{I_{in1}}$ を求めよ.
- 5) Zinが周波数に関わらず,抵抗値 Rと等しくなる条件を求めよ.
- 6) 図 2.4 の回路の電圧伝送比 $T_2=rac{V_{out2}}{V_{in2}}$ を求めよ、ただし,図 2.4 の回路の各素子は問 5) で求めた条件を満足しているものとする.

